



2025年 6月 4日
第199号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

2025年3月ダイヤ改正検証に関する 職場の思いが詰まった申し入れ提出

「2025年3月ダイヤ改正」では、横浜支社初の長編成ワンマンとして南武線ワンマン運転が開始され、列車ダイヤにおいては夕方ラッシュ帯の増発や増車が行われた一方で、初終電帯の運転区間短縮や閑散時間帯の減車、系統分離などが行われています。また、駅での乗り換えの利便や乗務員の労働環境については、組織再編とライン管理により輸送計画や乗務行路作成が支社から首都圏本部や現場に集約・移管された中での今ダイヤ改正となっています。合わせて、乗務員による駅での車内貫通作業の実施拡大や、熱海事務所の乗務員による熱海駅での分割併合作業が開始されています。

ダイヤ改正からまもなく三ヶ月が経過しますが、職場での検証の取り組みにおいて「食事時間・睡眠時間が改善されない」「お客さまの利便性が向上しない」「これまでの議論が未だ反映されていない」など、組合員から声が上げられています。

ダイヤ改正検証議論を通じて課題を抽出し、次年度のダイヤ改正に反映させて「安全・健康・ゆとり」ある労働環境が実現されなければなりません。よって、各職場からの検証を通じて現れた課題をもとに、横浜支社に対して以下8つの区別申し入れを行いました。

今回区別申し入れを行った機関は次の通りです。

申18号 川崎運輸区分会	全 7項目
申19号 鶴見線営業所分会	全10項目
申20号 相模原運輸区分会	全19項目（共通項目7件 運転士10件、車掌2件）
申21号 横浜運輸区分会	全16項目（共通項目5件 運転士4件、車掌7件）
申22号 大船運輸区分会	全13項目（共通項目6件 運転士2件、車掌5件）
申23号 茅ヶ崎運輸区分会	全10項目
申24号 国府津運輸区分会	全41項目（共通項目12件、運転士14件、車掌15件）
申25号 熱海運輸区分会	全13項目

ダイヤ改正検証議論を通じ、現れた課題を労使で一致させ、次年度のダイヤ改正への反映と、より良い労働環境にしていくために、地本は各機関と共に団体交渉をつくりあげていきます。

「安全と健康、働きやすさ」を確保しよう！